

第72期

事業レポート

2017年4月1日 ▶ 2018年3月31日

アネスト岩田株式会社

証券コード：6381



株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここにアネスト岩田グループ第72期（2017年4月1日から2018年3月31日まで）の事業レポートをお届けいたします。

2016年度よりスタートしました3ヶ年にわたる中期経営計画の2年目は、グループ経営機能の強化を目的とした中国およびヨーロッパの子会社再編をすすめてまいりました。中国では、当社に不足していた中形圧縮機製品レンジを補い、さらなる事業拡大を目的としてスクリュー圧縮機の製造・販売会社を連結子会社化いたしました。日本では、より多くのお客様にお越しいただき当社へのご理解を深めていただくことを目的とした、本社コミュニケーションスペースの新設、秋田、福島工場の食堂リニューアルなどを行い、100年企業に向けて着実に歩みを進めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高32,817百万円（前連結会計年度比11.1%増）、営業利益3,824百万円（同2.4%増）、経常利益4,352百万円（同5.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,809百万円（同17.4%減）となりました。

代表取締役 社長執行役員

壺田 貴弘

2018年度の経営計画

2018年度連結業績予想と製品別売上高（単位：百万円）

2018年度の業績予想値は、為替レートを100円/ドル・125円/ユーロとして計画したものです。

	2017年度実績		2018年度予想値（前年比較）			
	実績	構成比	目標額	構成比	増減額	増減率
売上高	32,817	100.0%	36,000	100.0%	3,183	9.7%
圧縮機	16,283	49.6%	—	—	—	—
真空機器	1,850	5.6%	—	—	—	—
内エアナジー事業	18,133	55.2%	20,700	57.5%	2,567	14.2%
訳 塗装機器	12,073	36.8%	—	—	—	—
塗装設備	2,609	8.0%	—	—	—	—
コーティング事業	14,682	44.8%	15,300	42.5%	618	4.2%
営業利益	3,824	11.7%	4,000	11.1%	176	4.6%
経常利益	4,352	13.3%	4,400	12.2%	48	1.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,809	8.6%	2,820	7.8%	11	0.4%
為替レート ¥/\$	112.19 (実績)		100.00 (想定)		12.19 円高	
為替レート ¥/€	126.67 (実績)		125.00 (想定)		1.67 円高	

株主還元政策（配当と自己株式の消却）

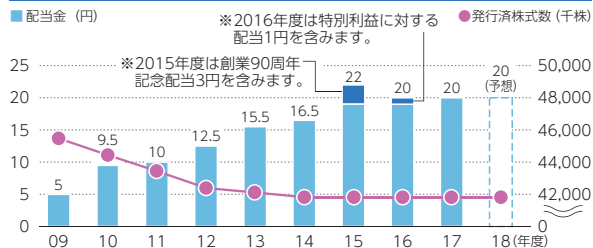
株主の皆様に対する安定的な利益還元に努めることを重要な使命としております。

配当 配当方針・配当性向30%を基準。最低でも年間3円。

	第2四半期末(中間)	期末	合計
2017年度	10.00円	10.00円	20.00円
2018年度（予想）	10.00円	10.00円	20.00円

自己株式の消却 1株価値の向上を目的に継続的に実施しております。

配当金と発行済株式数（自己株式を除く）の推移

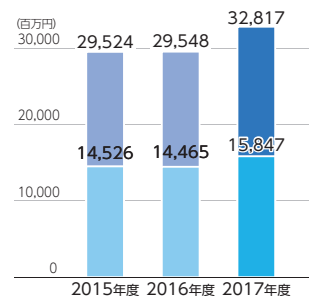


連結財務ハイライト

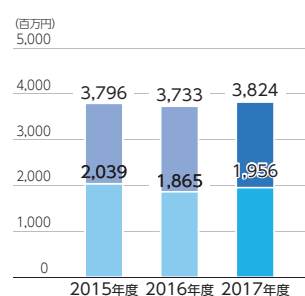
主要連結財務データ（単位：百万円）

	第70期 2015年度	第71期 2016年度	第72期(当期) 2017年度	第73期(予想) 2018年度
売上高	29,524	29,548	32,817	36,000
営業利益	3,796	3,733	3,824	4,000
経常利益	4,138	4,139	4,352	4,400
親会社株主に帰属する当期純利益	2,593	3,400	2,809	2,820
1株当たり当期純利益 (円)	62.14	81.48	67.32	67.56
総資産	34,678	38,895	47,307	—
純資産	25,518	28,605	32,777	—
1株当たり純資産 (円)	583.76	640.14	694.94	—
配当 (円)	22.00	20.00	20.00	20.00

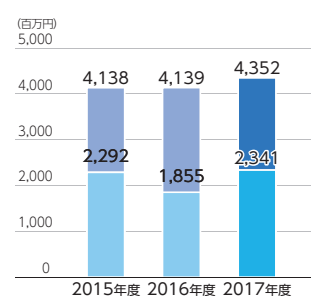
売上高



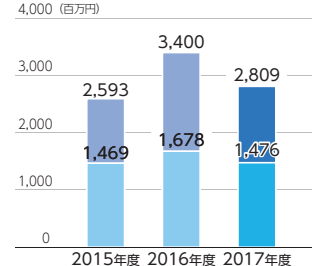
営業利益



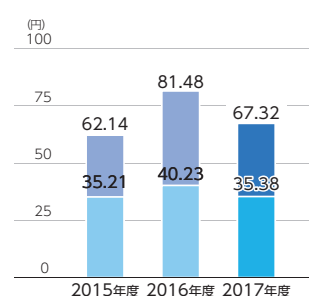
経常利益



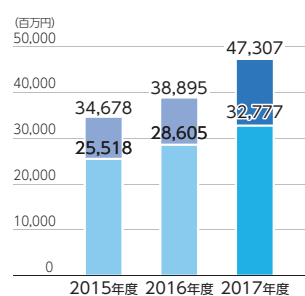
親会社株主に帰属する当期純利益



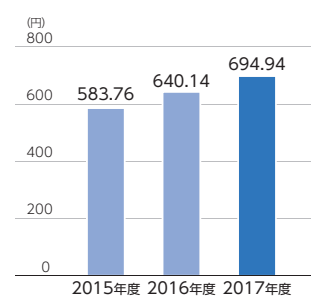
1株当たり当期純利益



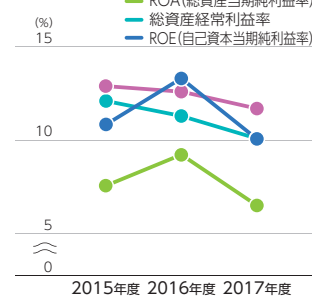
総資産・純資産



1株当たり純資産



利益指標



子育て世代の女性従業員の声

当 社は「ワークライフバランス」ではなく、「ライフワークバランス」、つまり「ライフ」ありきの「ワーク」であると、経営層から聞くことがよくあります。

そして、その言葉どおり、従業員の生活と仕事のバランスを上手く保つための制度が整っています。これは、従業員の「ライフワークバランス」を向上させていくためのしるきを積極的に取り入れていくという前向きな意識が、当社に根付いているからだと思います。

例えば、子供をもつ従業員に向けた制度です。従業員やその配偶者の出産後には、法定では2年の育児休業制度であるところ、当社の場合は子供が3歳になるまで利用できるほか、復職後、子供が小学生の間は、4～7時間の範囲で時短勤務に切り替えることができます。同じく子供が小学生の間は、子供が病気になった際の援助として、有給制の看護休暇を取得できます（法定は無給）。

その他、会社の介護休業期間だけでは足りず、やむを得ず退職した従業員を対象に、その介護が必要なくなっ

た場合、復職を認める規程となっている点も、従業員へ安心感を与えられる制度だと思います。

また、最近多くの企業で導入が検討されている勤務間インターバル制度は、当社ではいち早く昨年から取り入れました。

「働き方改革」という言葉が広まる前から、「私たち一人ひとりがやる気をもって仕事に向き合うために、どんなことが必要か」を常に考え続けてきた成果が、今のアネスト岩田を支えていると感じています。

総務部門 羽入 千恵

人事担当者の声

人事部門 大森 電太郎



製品導入事例

つくりたてのおいしさを保つため、窒素ガス発生装置とオイルフリースクロールコンプレッサを活用

丸美屋食品工業株式会社 埼玉工場様

日本の食卓に欠かせない食材「ふりかけ」。同社の主力商品「のりたま」をはじめとするふりかけは埼玉工場で製造されており、ふりかけの鮮度保持のため包装時に窒素ガス発生装置を使って窒素ガス充填を行い、また、オイルフリースクロールコンプレッサは省エネにも貢献しております。



オイルフリースクロールコンプレッサを7台、窒素ガス発生装置を3台分散設置に使用している。

台数制御盤とインバータ制御の活用で オイルフリーエアの最適供給による省エネを実現

霧島酒造株式会社 本社工場様

2016年5月に創業100周年を迎え、さらに発展し続ける同社は「黒霧島」をはじめとする本格焼酎を製造しています。本社工場では主力の紙パック焼酎が1時間あたり24,000本という驚くべき生産量でボトリングされており、その工程では当社のオイルフリークローコンプレッサとオイルフリースクロールコンプレッサをご活用いただいております。



オイルフリークローコンプレッサ

オイルフリースクロールコンプレッサ

台数制御盤

日本 フードセーフティジャパン2017

2017年9月13日～15日
会 場 東京ビッグサイト
出展企業 約300社（※食品関連の同時開催分を含む）
来 場 者 約45,000名

「食の安全・安心」をテーマとして開催され、当社ブースにおいては、^(※)FSSC22000を目指している食品メーカー様より、オイルフリースクロールコンプレッサが関心を集めました。

また、真空ポンプについては、コンプレッサ同様にオイルフリー製品、さらに液圧機器では、食品衛生基準法に準拠している食液専用機器が注目されました。

※FSSC22000：食品安全マネジメントシステムに関する国際規格。



中国 ComVac ASIA 2017

2017年10月31日～11月3日
会 場 上海新国際博覧センター
出展企業 約150社
来 場 者 約78,000名

中国をはじめとして、ドイツ、アメリカ、カナダで国際的な規模開催されており、コンプレッサと真空ポンプに特化した展示会として知られています。メーカをはじめとして関連企業の多くが出展します。各社とも、最新のテクノロジーやソリューションを紹介し、当社もIoT技術を活用したコンプレッサを出展して関心を集めました。



アネスト岩田 ターンパイク箱根 誕生。



11km地点からの初島・大島

アネスト岩田スカイラウンジからの
富士山・芦ノ湖

大観山園地紫あじさい(夏)

ネーミングライツ取得

2018年3月、「箱根ターンパイク」のネーミングライツを取得し、本道路の名称が「アネスト岩田ターンパイク箱根」となりました。

今回のネーミングライツ取得は、本道路が自動車メーカー様各社を主とした各種イベント等で頻繁に利用され、「クルマとバイク」の聖地と称されていること、また「クルマとバイク」に関連するすべてのお客様と当社製品も深いつながりを持つことなどから、クルマ好き・バイク好きの方々が集う箱根ターンパイクと当社との親和性が非常に高いと考えたことによるものです。そして、箱根ターンパイク株式会社と同様に、神奈川県に本社を構える企業として、「地域に根差した活動を通じて地域活性化に貢献する」、との強い意志が両社間で一致したことにより合意に至りました。

今年4月に開催された「桜のトンネルまつり」では、お越しいただいた皆様に当社のエアブラシを使用したボディアートなどを楽しんでいただきました。今後も、アネスト岩田をもっと身近に感じていただける様々なイベントを企画・実施してまいります。

秋田工場

大仙ふるさと博士育成事業 「企業見学DAY」が行われました！

秋田工場がある大仙市内の小中学生14名、保護者の方11名の合計25名の方にお越しいただきました。

この企画は、大仙市教育委員会が2016年度から進めている「大仙ふるさと博士育成事業」の冬の特別企画で、地域行事への参加や企業・施設等での見学・体験など、地域と関わる活動を通じて、ふるさとを愛する心を育て、地域の将来を担う人材の育成を目指しています。

秋田工場でこの企画を開催するのは、今回で2回目。前回に引き続き今回も、定員を大幅に上回るお申し込みをいただきました。



リニューアルした食堂で会社説明を行いました。



スプレーガンで名前を描く体験。

福島工場

福島工場40周年の祝賀会

リニューアルされた食堂で40周年の祝賀会を開催いたしました。当日は、第三代社長であった岩田一也氏も駆けつけ、従業員一同にとって心に刻まれるすばらしい祝賀会となりました。



イベント

会社概要

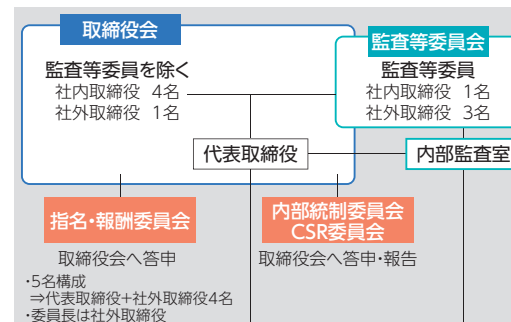
会社の概要

(2018年3月31日時点)

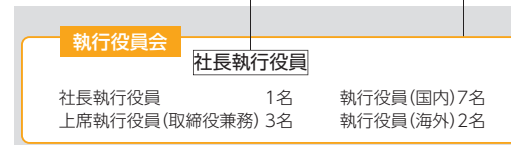
商号	アネスト岩田株式会社 (ANEST IWATA Corporation)	従業員数	597名 (連結子会社含む1,624名)
創業	1926年5月1日	本社	神奈川県横浜市港北区新吉田町3176番地
設立	1948年6月2日	工場	秋田、福島
資本金	3,354,353,175円	営業拠点等	仙台、東京、名古屋、大阪、福岡

体制と役員氏名

【経営機関】



【執行機関】



【取締役・監査等委員である取締役】 【執行役員】

代表取締役	壺田 貴弘	社長執行役員	壺田 貴弘
取締役	古賀 弘志	上席執行役員：3名	
取締役	塚本 真也	経営管理本部長	古賀 弘志
取締役	鈴木 正人	エアエナジー事業部長	塚本 真也
社外取締役	米田 康三	コーティング事業部長	鈴木 正人

取締役 監査等委員 (常勤)	岩田 一	執行役員 海外：2名	国内：7名
社外取締役 監査等委員	大島 恭輔	コーティング開発部長	大澤 健一
社外取締役 監査等委員	高山 昌茂	エアエナジー事業部	亀原 信和
社外取締役 監査等委員	森 敏文	国内販売会社 社長	Gary Glass
		北米統括	鷹野 巧一
		経営企画部長	武田 克己
		コーティングシステム部長	橋本 隆司
		品質保証部長	深瀬 真一
		福島工場長	Marco G. Vicentini
		ヨーロッパ統括	三好 栄祐
		コーティングマーケティング部長	
		国内販売会社 社長	

ネットワーク

●エアエナジー事業(グループ会社)



●コーティング事業(グループ会社)



会社概要

株式の状況

発行可能株式総数	189,290,000株
発行済株式の総数	41,738,846株(自己株式6,659株を除く)
株主数	2,589名

所有者別株主分布状況



大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,546	8.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,898	6.9
第一生命保険株式会社	2,272	5.4
アネスト岩田得意先持株会	1,887	4.5
アネスト岩田仕入先持株会	1,800	4.3

【お知らせ】株券を預託しなかった株主様へ

株券電子化の前に証券会社等を通じて証券保管振替機構(ほふり)に株券を預託しなかった株主様の株式については、特別口座管理機関(みずほ信託銀行)にて管理しており、これを特別口座といえます。

そのままでは市場での売却ができない等の制約がありますので、お心当たりの株主様は、お早めに取引のある証券会社への振替をお願いします。

お手続きの詳細は、上記のみずほ信託銀行証券代行部にお問い合わせください。

アネスト岩田株式会社

〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176番地
IR広報室 TEL (045) 591-9344 FAX (045) 591-9398

ホームページアドレス <http://www.anest-iwata.co.jp>



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話お問い合わせ先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) 【取扱店】みずほ証券株式会社及び みずほ信託銀行株式会社全国各支店

公告方法 電子公告(下記 当社ホームページにて掲載)。
ただし、事故その他の事由で電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式の各種手続きについて

1. 株主様の住所変更、買取・買増請求書その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。
2. 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きは買取・買増請求書を含め、上記の特別口座の管理機関(みずほ信託銀行)にお問い合わせください。
3. 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元(100株)未満株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式は、証券市場で売買できません。しかし、株主様は当社に対して単元未満株式の買取(株主様の売却)または買増(株主様の購入)をご請求いただくことで、単元未満株式を売却または1単元株式に整理することができます。ご希望の方はお取引のある口座管理機関にお問い合わせください。

見通しに関する注意事項

本報告書に記載されている情報につきましては、当社の計画、業績など将来の見通しに関する記述が含まれており、これらの記述は、その時点で入手可能な情報及び当社が合理的であると判断する一定の前提条件に基づいています。実際の業績は、様々な要素により、これらと異なる結果となり得ることをご承知おきください。



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。